

## 部隊見学で学生に自衛隊をPR

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 荒木 1 陸尉）は、2月29日（月）、海上自衛隊潜水医学実験隊にて大學生6名の部隊研修支援を行った。

研修では、実験隊の歴史や部隊等の説明を受けた後、実際に圧力をかけて1ヶ月過ぎず実験施設や潜水艦をイメージした作業施設、脱出訓練施設等を見学した。学生からは「過酷な訓練をしますね」などという声が聞かれた。

市ヶ尾募集案内所は、「今後も、このような研修を積極的に企画し、地域の方や学生たちに防衛省自衛隊の活動への理解拡大につなげていきたい」としている。



施設の説明の様子



概要説明の様子

## 不安解消し入隊へ前進 陸自入隊予定者が陸自広報センターを研修

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井 1 海尉）は、3月2日（水）、陸上自衛隊入隊予定者に対し、陸上自衛隊広報センター・りっくくランドの研修を支援した。

この研修は、陸上自衛隊の活動や装備品の展示を見学し、広報官との親交を深め不安の解消を目的として昨年に引き続き実施している。

入隊予定者は陸上自衛隊のあゆみを見学し、10式戦車等を見学した。「戦車と自走りゅう弾砲との違いは何ですか」と鋭い質問もあった。装備体験コーナーでは背嚢を背負い「いつもこんなに重たい背嚢を背負って訓練しているんですか」と驚いていた。帰りの車内では「今日は楽しかったです。保安中隊に興味を持ちました」と入隊に向けての考えを聞くことができた。

厚木募集案内所は、「今後も、入隊予定者に対し、積極的に支援し不安解消に尽力していく」としている。



地下指揮所を広報官と研修



研修中の様子

## 地域高校卒業式に参加

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平 1 陸尉）は、3月6日（日）、所長に対し伊勢原市に所在する私立向上高等学校からの招待を受け、制服で卒業式に参加した。

同校では積極的に自衛隊の職場体験も実施しており、昨年夏には初めて3学年の対する自衛隊説明会を行い、今年度海上自衛隊航空学生を含む2名の生徒が入隊予定である。

平塚地域事務所は、「自衛隊に対する正しい理解とコトのため今後も要望があれば積極的に各種行事に参加していきたい」としている。



卒業式の様子 1



卒業式の様子 2